

株式会社かがやき総合保険企画への事業承継投資実行

— 創業者の保有する株式の取得による事業承継支援事例 —

AJ キャピタル株式会社

<https://ajcap.co.jp/>

株式会社あおぞら銀行（代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO）：谷川 啓、本店：東京都千代田区）と、日本アジア投資株式会社（代表取締役社長：下村 哲朗、本社：東京都千代田区、以下「JAIC」）が共同設立したファンド運営会社である AJ キャピタル株式会社（以下「当社」）は、無限責任組合員として運営する事業承継ファンド「サクセッション1号投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」）が出資する持株会社を通じて、愛媛県を主要エリアとした訪問型の保険代理店を運営する株式会社かがやき総合保険企画（本社：愛媛県四国中央市、代表取締役：中泉 輝彦、以下「かがやき社」）の全株式を中泉氏より取得し、事業と経営を承継いたしました。

今回の投資が、当ファンドにとって第7号案件となります。

当ファンドが事業承継したかがやき社は、中泉氏が2011年に起業した会社で、中泉氏の優れた営業感覚のもと全社一丸となり着実に顧客の開拓を進めた結果、業歴11年ながら地域トップクラスの優良保険代理店へと成長し、地域に根付いた保険代理店と認知されています。一方、更なる成長を目指す上では、資本面、管理面のノウハウを蓄積するための適切なパートナーの必要性が生じていたことから、今般、当ファンドに株式を譲渡頂くこととなりました。中泉氏には当面の間かがやき社の代表として辣腕を奮って頂くと共に、後進の育成及び営業ノウハウの見える化等に着手して頂きます。

地域の保険代理店は、経営者の高齢化や後継者問題などを抱えているケースが多く、業界再編の動きが活発になりつつあります。近年ではインターネット経由での保険販売も普及しておりますが、商品性理解の観点からも対面での商品販売には根強いニーズがあります。当社は、かがやき社の存在は地域に無くてはならない機能の一つであると考え、今回の投資に至りました。今回の承継スキームにより、かがやき社が課題とする更なる成長に向けた内部管理体制の構築や人材育成体制の拡充などをサポートし、あおぞら銀行並びに JAIC の有する顧客基盤を活用した支援を併せて実施し、次世代への円滑な事業承継を進めてまいります。

当社は全国の地域金融機関と連携し、従来の投資ファンドではあまり投資対象として検討していなかった、企業価値で10億円未満のスマールキャップゾーンを投資ターゲットとする事業承継ファンドを運営しております。今後も、地域経済の核となる中小企業の事業承継を、当ファンドを活用して支援し、円滑な事業承継を推進することで、地域創生や地域活性化に貢献し我が国経済の発展に寄与する所存です。

<かがやき社について>

商号	株式会社かがやき総合保険企画
所在地	愛媛県四国中央市中之庄町 70 番地 1
代表取締役	中泉 輝彦
創業	2011 年 12 月 13 日
資本金	10 百万円
事業内容	生命保険の募集に関する業務、損害保険の代理業

<当社について>

名称	AJ キャピタル株式会社
所在地	東京都千代田区九段北三丁目 2 番 4 号
代表取締役社長	小林 正行
設立年月日	2018 年 4 月 24 日
資本金	20 百万円 (含む資本準備金)
株主構成	あおぞら銀行 50%、日本アジア投資 50%

<当ファンドについて>

ファンド名称	サクセッション1号投資事業有限責任組合 (英文表記 Succession Investment Limited Partnership, I)
所在地	東京都千代田区九段北三丁目 2 番 4 号
ファンド総額	30 億円
ファンド設立日	2017 年 6 月 26 日
無限責任組合員	AJ キャピタル株式会社
有限責任組合員 (五十音順)	あおぞら銀行、愛媛銀行、きらやか銀行、東和銀行、鳥取銀行、富山銀行、 日本アジア投資、北都銀行、宮崎太陽銀行、ゆうちょ銀行、他金融法人、 F P G
主な投資対象	日本国内の事業承継問題を抱える中小企業

以 上